

第20回 若年者ものづくり競技大会

「業務用ITソフトウェア・ソリューションズ」職種

競技課題

資料 1

作成者：業務用ITソフトウェア・ソリューションズ競技委員会

作成日：2025年5月30日

最終更新日：2025年7月21日

オリーブショップ運営者へのヒアリングインタビュー

インタビュアー: 本日は、「オリーブショップ 受注管理デスク」の基本的な機能について、導入後の運用イメージと、今後のご要望について詳しくお聞かせ願えればと思います。

運営者: はい、ありがとうございます。CSVを取り込んで、受注の確認やステータス更新、発送処理ができるというのは、現在の課題解決に直結しますので、非常に期待しています。

インタビュアー: まず、このシステム導入後の日々の業務フローイメージについて、どのような運用をしていきたいかについてご説明いただけますでしょうか？

運営者: はい。基本的には、これまで手作業で行っていたCSVの取り込み作業を、このアプリケーションで行います。およそ以下のようない機能を期待しています。

- まず、ECサイトから出力された最新の注文データCSVファイルを、毎日決まった時間に、あるいは注文が溜まったタイミングで、このデスクトップアプリケーションに取り込みたいと思います。取り込んだ日付データは「YY年MM月DD日 hh時mm分ss秒」という日本語の書式で出力したいです。
- 取り込みが完了したら、アプリケーションの「受注一覧表示機能」で、「新規予約」ステータスの注文を確認します。
- ここで、在庫状況を確認し、もし在庫が足りない場合は、まず商品の入荷を待つか、お客様にご連絡して調整を行った上で、在庫を確保します。
- 在庫が確保でき、発送可能と判断した場合、ステータスを「新規予約」から「受注確定（在庫引き当て済み）」へ更新します。この時点で、アプリケーション側で該当商品の在庫数が自動的に減算されると思いますので、在庫管理が非常に楽になると思います。
在庫不足のまま「受注確定」にはしたくありませんので、不足している場合は警告表示を出し、強制的に確定させないような制御をお願いします。また、その注文が何日以内に確保される見込みか、といった情報を追記できると、管理がしやすくなります
- その後、商品をピッキング、梱包し、発送が完了したら、再度アプリケーションでステータスを「発送済」に更新します。

- ・ その他に、週に一度くらいは、アプリケーションで簡易的な売上集計を行い、経営の参考にしたいと考えています。

インタビュアー: なるほど、CSV取り込みから発送までの一連の流れが、このアプリで効率化されるイメージですね。特に「受注確定（在庫引き当て済み）」のタイミングで在庫が自動的に引き落とされ、在庫不足の場合は確保から始まるという点は、在庫管理の大きな課題解決につながるかと思います。

運営者: ええ、そうした機能が実現できること本当に助かります。これで在庫のずれが大幅に減ることを期待しています。ただ、基本となる機能以外に、さらにこんな機能があればいいなといった要望も従業員から、いくつか耳にしています。

インタビュアー: ぜひお聞かせください。システムの追加機能実装や今後の拡張の参考にさせていただきます。

運営者: そうですね…初期のバージョンでこの全てが実装されることは難しいかもしれません、今後の発展を含めて、いくつか具体的な例を挙げさせていただきます。

1. 商品の追加や変更について: 新商品が出た際や価格を変更する際に、アプリケーション内で商品情報を追加・編集・削除できるようになると、より便利になりますね。現在のExcel管理の手間が省けます。
2. 売上データの活用について: アプリケーション内で簡易集計はできると思いますが、それ以外に、例えば月ごとの売上データをCSVファイルとして出力したり、特定のキャンペーン期間の販売実績を分析したりできるようになると、他の会計システムとの連携や、マーケティング戦略を立てる上で非常に役立ちます。
たとえば、月別売上、商品別販売数、顧客別の購入回数などが期間を指定して出力できるといいですね。CSVの項目は、経理部門が使うのでシンプルなものが良いです。
3. 顧客情報の一元化: 今は受注情報に顧客名や住所が入っていますが、顧客ごとの過去の購入履歴を一覧で確認できたり、連絡先などの情報をシステム内で一元管理できたりすると、お客様からの問い合わせ対応や、リピーター向けサービスを考える上で非常に役立つと思います。
今は、このシステム内のデータを管理できれば十分ですが、将来的にはECサイトの会員情報と連携できると理想的です。

4. 発送業務の効率化のさらなる追求: 発送済チェックができるだけでなく、配送業者さんのシステムと連携して送り状を自動で発行できたり、発送後の追跡番号を管理できたりすると、発送業務が格段に効率化されるはずですし、顧客サービス向上にもつながると思います。これは長期的な展望ですが。
5. 使いやすさの追求: 大量の注文を扱う場合、一覧画面でのデータの絞り込み、並べ替え、ページング表示などがスムーズにできると、オペレーターの作業効率が上がります。また、頻繁に使う操作にショートカットキーなどがあれば、さらに使いやすくなると思います。
ステータス別、期間別、顧客名での絞り込みは必須です。1ページあたりの表示件数は50件くらいあると見やすいですね。
6. グラフでの視覚化: 簡易集計の結果は、数字だけでなく、棒グラフや折れ線グラフなどで視覚的に表示されると、一目で状況が把握できて、経営判断のスピードも上がります。
月別の売上推移は例えば折れ線グラフで、商品別の販売個数ランキングは棒グラフで見ることができるといいですね。
7. 在庫アラートの強化: 在庫数が一定数を下回った際のアラート機能があり、さらに、自動で発注リストを作成するなどの機能があると、品切れを未然に防ぐのに役立つのではないかと思います。
安全在庫数（手動設定）を下回った場合にアラートが欲しいです。発注リストには、商品ID、商品名、現在の在庫、推奨発注数量、そして発注先の情報が表示されると助かります。
8. 地域性の反映について
 - アプリケーションの名称は、「讃岐オリーブ 受注管理」や「瀬戸内オリーブ ショップデスク」のように、香川県やオリーブを連想させるものにすると、従業員にも親しめるアプリケーションになるのではないかと思います。
 - もうひとつ、これは私自身のアイデアですが、アプリケーションのアイコンは、オリーブの葉や果実、瀬戸内海の風景などをモチーフにしたデザインにすると、地域性が表現できると思います。テーマカラーは、オリーブの緑、オリーブオイルの金色、瀬戸内海の青色などを組み合わせると、香川県らしい色合いになるのでいいのではないでしょうか。
 - 当店では、香川県産のさまざまなオリーブ製品（オリーブオイル、新漬け、オリーブ牛丼連商品、オリーブ化粧品など）を取り扱っています。アプリケーションには、これらの商品名・価格・説明文をあらかじめご登録いただくことで、使用感を確認しやすくなると思います。今回のプロトタイプでは、商品情報は仮の内容で構いませんので、ご準備は貴社にてお願ひいたします。

インタビュアー: 大変具体的なご要望をありがとうございます。これらの機能は、御社のシステムのさらなる利便性向上と業務効率化に大きく貢献するものと考えられます。いただいたご意見を参考に、可能な限りご希望を取り入れるとともに、今回及び今後の開発に活かしてまいります。

運営者: 期待しています。どうぞよろしくお願ひします。

以上